

2019年6月6日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR部

モザンビーク向け天然ガス液化諸設備の設計、調達、建設(EPC)業務を受注

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:山東理二、以下「当社」)のイタリアにおけるグループ会社である Mirai Engineering Italy S.R.L.社(以下「MEI」)は、イタリア Saipem S.p.A. 社(以下「Saipem 社」)及び米国 McDermott International Inc.(以下「McDermott 社」)と共同で、モザンビーク・オフショア・エリア 1 の共同事業者が計画するモザンビーク共和国における Onshore LNG Project の EPC(設計・調達・建設工事)業務を受注しましたのでお知らせします。

本契約は、米国 Anadarko 社の 100%子会社である Anadarko Moçambique Área 1, Lda との間で締結されました。同社はエリア 1 鉱区のオペレーターであり、同鉱区には業界のリーディングカンパニーである、ENH Rovuma Área Um, S.A、Mitsui E&P Mozambique Area1 Ltd.、ONGC Videsh Ltd.、Beas Rovuma Energy Mozambique Limited、BPRL Ventures Mozambique B.V.、PTTEP Mozambique Area 1 Limited. が共同事業者として参加しています。

本件、年産約 600 万トンの LNG プラントを 2 系列と付帯する LNG タンクや積出し設備の設計・調達・建設工事及び試運転を行うものです。

EPC 業務は、Anadarko 社が 6 月 18 日の最終投資決定の後に発行する着工承認を以って開始される予定になっております。

MEI は、Saipem 社と McDermott 社と本 EPC 業務に共同参画しておりますが、MEI の業務及び責任範囲は Saipem 社および McDermott 社が実施する設計のレビューを主とする技術的なサポート業務です。

以上